

トラブルシューティング（スモーター、ジェット②）

上下限停止位置がずれてしまった（変更したい）

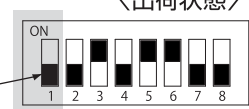
（該当機種：スモーター RB-1, RB-1Ta, RB-2s, RB-3s, RB-4Z、ジェット JT-1, JT-1T, JT-2T）

⇒上下限設定を再度行ってください。

〈メイン基板上のディップスイッチ（DSW1）〉
〈出荷状態〉

各ボタンの確認 【電源を入れる前にDSW1を確認後ブレーカーをON】

メイン基板内のディップスイッチDSW1-1がOFFになっている事を確認します。（DSW1-1は出荷時OFF設定です。）

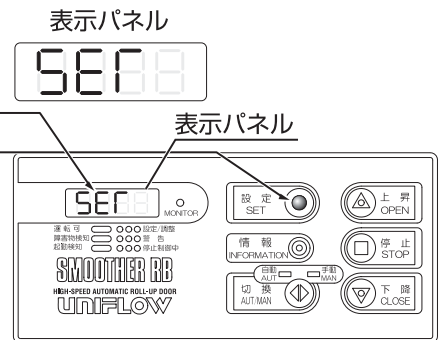


設定モード ON

制御盤内のブレーカーをONします。
操作パネル上の表示を確認ください。（2ヶ所）

- ①. 操作パネル上の表示パネルが、SET表示します。 ※シートフリー動作
- ②. 操作パネルの設定ランプが 点灯

・上昇ボタンを押し続ける間上昇し、下降ボタンを押し続ける間下降する。
注意：巻込み・逆巻きにならない様、シートの位置を確認して操作してください。
シートを本体ボックスより300mmほど下げてください。



*上図はRB-2s/3s/4Zモデルの操作パネルです。

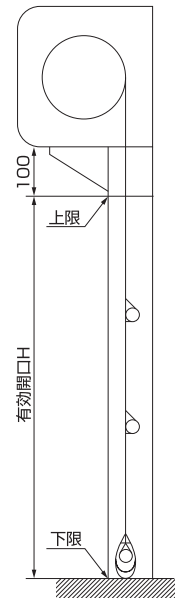
上限位置の設定

停止ボタンを押すと表示パネルがSET→SET1に切替わります。

SET1： 上限位置の設定

- ・上昇ボタンを押し続ける間上昇し、ボタンを離れた時に停止し、上限点を記憶します。（上限位置の決定）（1秒ブザー音がします）
- ※上限位置を再調整する際は、下降ボタンを押して本体ボックス下端よりシートを300mmほど下げた後（ボタンを離せば停止します）再度上記と同じ手順で行うと調整出来ます。
- ※上限位置は本体ボックスから100mmより下で上限点を合わせてください。

表示パネル
SET1



下限位置の設定

停止ボタンを押すと表示パネルがSET1→SET2に切替わります。

SET2： 下限位置の設定

- ・下降ボタンを押し続ける間下降し、ボタンを離れた時に停止し、下限点を記憶します。（下限位置の決定）（1秒ブザー音がします）
- ※下限位置を再調整する際は、上昇ボタンを押して床からシートを300mmほど上げてから（ボタンを離せば停止します）再度上記と同じ手順で行うと調整出来ます。

表示パネル
SET2

設定の完了

設定ボタンを押すとランプが消灯し手動モードが点灯する事を確認ください。

設定完了 ※上限位置の設定の次に設定ボタンを押しても、

設定モードOFF にはなりません。

下限位置の設定の後でないとは完了にはなりません。

※上限位置／下限位置の設定が完了しない条件では、通常モードへは移行しないので注意してください。

表示パネル
L888





注意

必ずおこなってください。

- ① 設定完了後は、メイン基板内のDSW1-1をONして下さい。
電源投入時、設定モードに入らずに操作できます。



※再度、設定する際には手動モードに切替えて、設定ボタンを長押し(5秒以上)にて、**設定モードON**になります。ディップスイッチ(DSW1)の操作は必要ありません。

※設定ボタンを誤って長押しし設定モードに切替えてしまった場合には、制御盤内のブレーカスイッチを一旦OFFにし、再度ONにするか、再度初期設定を行ってください。

各商品修理に関するお問い合わせ

株式会社 ヌニフロ エンジニアリング部

〒141-0031 東京都品川区西五反田2-30-4 BR五反田

受付時間

平日 9:00~18:00

土曜日 9:00~17:00

日曜祝日は翌営業日に対応させていただきます。

東日本 ☎ 0120-504-226

西日本 ☎ 0120-590-226